

「将来都市像」と「柱立て」

	第3回検討チーム会議	川端さん	五藤さん	田中さん	吉田さん	森岡さん	佐藤さん	高山さん	前川さん	本多さん	新居さん	
(将来都市像)		ひとが元気に集う自然の豊かな近郊都市	“ひと”が元気 “まち”が元気 “やま”が元気	“人”が元気 “まち”が元気 “やま”が元気 な「みのお」	人と自然が共生する 「快適なまち」みのお	自然と共生する人間 復活交流都市 (医、食、楽=文化)を ベースとしたサービス 都市	自然に癒され、生き生きと生活できるまち、みのお	暮らしのびやか 「共生文化都市」 箕面	人と自然が共生する 快適な住宅都市みのお		人の暮らしが薫る まち箕面	
(まちづくりの目標)	1. みのおの自然・まちなみ・住環境・歴史を、みんな(市民・行政の協力)で守り、伝えていこう！(箕面らしさということを守る)	自然・文化・歴史・まちなみを守り育てるまち	みんなで守ろう「みのおの宝」	街や山が緑豊かで人が癒される まちづくり	みのおの自然とまちなみを市民共有の財産として守り育てるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり【基盤】産業基盤 / 生活基盤 / 交通網 / 情報通信 / 防災 / ...	いつまでも自然に癒されるまち、美しいまち	「箕面らしさ」を活かすまち	豊かな自然を守る、快適な住環境づくり		ゆっくりと歩こう	
	2. 他のまち以上に、環境対応型のまち(エコ社会)に率先して徹底して変わっていかう！(転換していかう)	環境保全がまちづくりの中にあるまち	自然にやさしいまち 環境にやさしいまち	マイカーから公共交通へ転換する まちづくり 環境にやさしいまちで環境にやさしい暮らし	自然環境を利用したまちづくり	環境に配慮(共生)した暮らし(生活の理念) みどり / エネルギー / 温暖化 / ...	地球環境さきがけのまち、みのお	「エコ社会」を進めるまち				輪になってつないでいかう
	3. 子どもは“箕面の宝”！子育て支援、青少年の健全育成、教育(学力+感性、体力、社会能力)をしっかりしよう！コミュニティで子どもを育もう！	人を育てることが市民の生活の中にあるまち	未来の世代を大切にするまち	地域で子供を元気に育てる まちづくり	教科に自然とのふれあいを入れる		みのおに住んでよかったと思える子供が育つ町	「子どもたちの未来」を育むまち	若者に夢と希望、お年寄りに安心なまち			命を育もう
	4. まちづくりと市民の関わりを伸ばしていかう！まちづくりと市民とが関わるシステム(自治システム)を整えよう。学んだことを社会に活かそう！	まちづくりに協働する市民が多いまち	市民が主役のまち		「まちづくり」に市民が自由に参加し学習できる場所をつくる	市民が参画する(できる)まちづくり【納得・合意システム】自治基本条例 / まちづくり理念条例 / 参画 / ...	市民の皆が考え、行動してまちづくりができるまち	「箕面のあした」をみんなで創るまち	持続可能な市民主体のまち			まちはわたしたちのもの
	5. いつまでも安心して住めるまちにしよう(福祉、災害対策、防犯、人権)	生活の安心・安全や利便が保たれ、市民が元気に暮らすまち	「安心・安全」から始まるまちづくり	安全・安心に暮らせるまちづくり	弱者にやさしいまちづくり	(精神的に)豊かな暮らしのまちづくり【願望・気持ち】医療・福祉 / 教育・文化 / 交流 / 景観 / ...	子供も大人も、住み続けたいまち、みのお	みんなの「安心生活」を守るまち	人権の尊重と共生社会づくり 暮らしの安心・安全のまちづくり 若者に夢と希望、お年寄りに安心なまち			人と人の顔が見えるまち
					持続可能なまちづくり【戦略的経営】人口設定 / 財政 / 人材育成 / 協働 / 産業育成 / 広域連携 / 自治組織 / ...					人と人がかかわり豊かな地域をつくり未来に種を育てていくまち		

箕面らしい暮らし

第3回検討チーム会議	川端さん	五藤さん	田中さん	森岡さん	佐藤さん	有山さん	新居さん
1. みのおの自然・まちなみ・住環境・歴史を、みんな(市民・行政の協力)で守り、伝えていこう!(箕面らしさということを守ろう)	北摂の山並みとみどりに恵まれたまちなみに市民が親しみ、生活の安定と安らぎを得ている 歴史・文化が尊重されると共に、社会の変化への対応が市民生活やまちづくりの中に定着している	緑に恵まれた静かな住宅地 緑豊かとまでは言い難いが、閑静な住宅地であろう	自然環境:箕面の山は公民の協働で自然環境を保持し、誰もが山を愛し、誇りに思い、山を楽しみ、癒される。状態を保つ(元気な山に皆で戻す事)。 街の景観:電柱は埋設し、建物の高さや、看板は最小限に制限され、街はゴミもなく美化された景観を維持する(美しい都市景観にかえていく) 公園緑地:協働で清掃当管理がされ、ファミリーが休日を一日くつろげる公園づくり。(街に憩いの場所があれば、街も元気で人も元気になる) 歴史文化:箕面独自の地域の歴史、文化、風俗、伝統、行事等を大切に、後世へ引き継ぐ(歴史文化の継承こそ人間のなせる技)		四季の移ろいをいつも感じられるまち 街中にみどりがあふれているまち	ふと街を歩いていて、動物や虫など、生き物の姿を目にすることが出来る 四季折々の行事の時に、それにあつたものが飾られている(門松、鯉のぼり等) 買って来た紅葉天ぶらを、蕎麦に入れて食べる(結構おいしいが、ただし硬い)	毎朝、山の表情を楽しみながら散歩ができる。まちのどこにいても箕面の山並みが見えること。 旧西国街道を中心とした、むかしながらの近隣の都市との歴史的、文化的つながりを実感できる。
2. 他のまち以上に、環境対応型のまち(エコ社会)に率先して徹底して変わっていかう!(転換していかう)	環境を守るまちづくりが生活の中で幅広く行われている 生活の利便が図られ、まちにゆとりがある	自然とともに暮らすまち 共生というほどでもないが山を愛し山に親しむ市民が多いので	公共交通:マイカーから公共交通へ転換していく。コミュニティバスで市内移動(生活基盤はまちづくりの基本)の時代へ) エコ生活:温暖化防止、省資源、省エネな暮らしは避けられない。モデル都市となる(基本施策として重視)			深呼吸した時に、車の排気ガスの匂いを感じない うちの地域でも感じないことは難しいです。雨が降ったときなら、雨の匂いと土の匂いを感じますが...	
3. 子どもは“箕面の宝”!子育て支援、青少年の健全育成、教育(学力+感性、体力、社会能力)をしっかりとしよう!コミュニティで子どもを育もう!	子育て、子ども、教育など、ひとを育てる事を市民が大切にしている ひとが元気に夫々の生き甲斐や希望の実現に専念している	趣味(スポーツ、ボランティア活動なども含む)の仲間が集まって楽しむ 人口の割に小さなサークル活動が多いのではないかと活動できる場もある 未来の世代を育てるまち 子育てがやりやすく、教育に熱心なまちとして、市外の人も魅力を感じる	教育水準:民間や大学との連携事業を模索し、手がけ、教育水準を一段と高める。(教育環境はソフトで充実可能) スポーツ:市民のスポーツ環境(施設、指導者等)を充実し、元気都市をめざす。(元気都市ナンバーワン)				
4. まちづくりと市民の関わりを伸ばしていこう!まちづくりと市民とが関わるシステム(自治システム)を整えよう。学んだことを社会に活かそう!	まちづくりが社会や市民生活の変化に敏速に対応し、まちづくりが市民にとって身近で分かり易く、自分のこととして受け入れられている 「箕面大好き 私のホームタウン」と感じる市民が多く、まちづくりのための協働が広く行われている	市民自治を大切に、市民が協力し合う 市民自治が確立し、多くの市民がいきいきと活動して助けあい支えあう	地域自治:交通安全、防災対策、子育て、自治会、子供会など活発なコミュニティが進んでいる状態(人と人のふれあいがコミュニティの原点) 広域連合:医療、福祉、芸術、図書、文化、教育等の分野においては北摂連合が互助する。(セ・フティネットや文化は共有化)		箕面の為にいろいろ頑張る市民が、孤立せず、周りが一緒に頑張り、サポートする仕組みや、熱意のあるまち よりよい市にしていこう為に、地域や団体、市政などに関心のある市民が更に増えていくまち。		
5. いつまでも安心して住めるまちにしよう	ひとのつながりがあり、ひとが助け合っている 生活の安心・安全が守られている	犯罪や災害が少ない 比較的少ないというイメージは持てるのではないかと(他市と比較できる資料で確認したわけではないが)			お年寄りが安心して、生きがいを持って暮らせる町(医療、交通、治安)	電車の中で老人に席を譲る若者。箕面線は乗車時間が短いので、席を譲る若者は少ないです。ただ、梅田へ出るときなどで、箕面の若者たちが老人に労いの心を持ってほしいです。	人権の大切にされるまち。障害者や高齢者や子どもや...さまざまなひとが関わることのできる街。福祉や人を大切にするといい市風のあるまち。
		財政不安のないまち 多くの自治体が財政難に追われている時代に、箕面市は市民協働や行政のスリム化が進み市民が財政不安を感じずここ豊かに暮らせるまちになっている。		コンパクトなまち 市民や行政の動きが比較の見えやすい。参加・参画しやすい規模。地域の動きも見えやすい。ヒューマンスケールの中での暮らし。		歳をとったとき、時々子どもたちが孫を連れて遊びに来てくれる これはお年寄りには大事なことで、これがないとその老人の地域の子どもたちへ寛容さが失われてしまいます。 成人式などの集まりで、やっぱり地元に戻ってくる新成人たち。昔の話が咲きます。	ひととひとが出会う空間的スペースが、たくさんあるまち まちの規模が、歩いて1日あれば見えてまわることができる。 等身大なまち。 女性が元気なまち